

施設マネジメント室（平成16年度 第10回）メモ

1. 日 時 : 平成16年12月15日（水） 午前11時07分～午後12時13分

2. 場 所 : 事務局2階小会議室1

3. 出席者 : 望月室長（事務局長）、樋口靖（外国語学部）、水野善文（外国語学部）、
宮城徹（留学生日本語教育センター）、
古谷施設課長、宮本施設課課長補佐 以上、 6名

※ICレコーダが借用出来なかったので音声記録はなし。

4. 報告事項 :

局長：議事要旨の確認について。補佐へ事前配布の確認あり。

5. 審議事項 :

局長：国際交流会館Ⅱ期について施設課長から説明を。

古谷：（配布資料に基づき）

交付事業として採択の説明（西尾久団地を担保として）

学長から発注プランニングの説明あり。

学長からの意向 1）コア（家族・夫婦・単身）

宮城：コアがなんですか？

コアのバランスを見なおす？

古谷：そうです。

2）位置の問題。女性側から見た意見と特に。

以前あった施設整備分科会で検討されてきた。成案作成した。

実施に基づき、分科会は半数女性の方だったので学長の方の了承の元に意見徴収を。あわせて施設マネジメント室へもかけるということに。

17日（金）に意見徴収を予定。欠席者には別途意見徴収の機会を設ける予定。

今日は意見いただき、結論を。結論つかないものは17日の意見も含めて検討したい。

時間も少ないが、年内いっぱいにとりまとめた。無理なら新年早々にでも。

設計は学長裁量経費で設計事務所に発注し、完成している。

意見を聞いて調整・受入可能なものは取り入れていきたい。

まず1つ。規模（個室の戸数制約、必要面積算出基準）

長期計画をベースにしている。

シャワー室は予算上 1 人 0.2 個となっている。

概算要求しても実施計画の段階でいろいろ制約を受け決まっていく。

学長から指示のあったセキュリティ、シャワー及びコアの問題を主に意見をいただきたい。

局長：宮城先生から・・・

水野：（先に）いいですか？

学部からの意見（近しい人のみ。時間足らずに）を。

国際交流会館の性格上、留学生のみが対象なのか？それとも。

学生を主体に作ったところに教員が入ると使いづらい面があって心苦しい点もある。

客員の先生の施設整備が十分にされてない状況にあるので、利用に含められるのであれば検討していただきたいのですが。

吉祥寺に入っている人もその後は保証されていない（在間先生）と聞いているものあって。

古谷：メインは西ヶ原から移転統合として長期計画。

移転はほぼ完了している。

留日（府中）見合いの移転→府中内では無理。バランスシートにもない。計画にも当初からないでしょう。

M P A（外国企業参入）

設計もそういう事情になっている。

グラウンドと宿舍は対象外となっている。

西ヶ原にあったゲストハウス等も移転計画は入っている。外国人宿舍も。

校舎はアカデミックなので仕方がない。寄宿舍はそのまま使えるのでは？との本省の意見。

念頭においていただきたい。交付事業である。

交付金なので目的外使用は出来ない

水野：留学生と限定されている？

古谷：はい。

完成したら西尾久を手放す。

対象は学生、院生等。

国際交流委員会で入居の内容は決めてもらうこと予定している。

水野：空いているから入っている。

先が見えてないので宿舍が用意出来てないので「若い」「我慢してくれる」という枠に制約されて本末転倒になっちゃっている（優れた方を第一に）

局長：整理すると入れない？でいい

古谷：当初決めた時点では考えていない。

今後の検討状況次第では。

局長：お願いして、でありえる？

古谷：運用の面で可能かも

局長：別のところでしっかり議論をしてもらいたい。

切り離していいでしょうか。

水野：はい。

局長：よければ宮城先生から

宮城：この資料の説明をすればいいですか？

局長：（さきほどのでなく）公式に。

古谷：この書類（メール）の意図を説明いただきたい。

宮城：先般もらった設計図を元にもらったメール。

事前に大幅な変更は難しいと断った上で留日センターの先生方から意見徴収した。

個室シャワー室は意見様々。問題は外部を通って行かなければいけないのが問題では？（寒さ、混む）

一でなんでこういう設計になったのか？となった。設計がおかしいのでは？

古谷：一番目については申し訳ない。

従来使っているのを考慮しろと従前から言っている。

外向きにはⅡ期だが実情はⅠ期。

学長からⅠ期に続いてⅡ期も早急にとことあるごとに言われている。

新規事業は無理。補正予算で。

設計経費は学長裁量経費をもらって、補正予算にあわせて設計した。

しかし16年には残念ながら予算措置されなかった。

予算は非常に厳しいと聞いている。新営はダメと。

1つの考え方として今回の交付事業が出てきた。予算査定が非常に厳しい。

交付金。計画通りしないとダメ。査定を受けてOK受けたもののみ。

シャワーの件。1人0.2個

宮城：動かせない？

古谷：動かせません。

単身室全部につけるには2千万強が必要なので別予算立てされれば。

水廻りとかはなるべく下に置くのが望ましい。

学長がダメだと。

学務部長からも意見をいただき、今のプラン（各階に）数は異なるが。

女性・男性によって仕切る必要があるかと。

実質的に3個口つけているのであとで大学の予算で1コ増やすのは可能かと。

セキュリティ。ドアの外にON・OFFの表示をするのは可能かと。

ランドリーはもっと必要であれば可能かと。

他の大学の実情はランドリーが使われていないのも多いと聞いている、地域により異なるでしょうが。

男女混合のフロアの場合、多い方で。上、下へ。利用ルールを作成して。

セキュリティ。コンセプトと絡む。

宮城：大事なところがまだ。

外を通る点は？

古谷：なんで扇形になっているのかと思った。

けんぺい率、ようせき率。飛行場の問題も。

隣のベランダが見える。

プライバシーの問題もあって離そうと。

（補佐がコンセプトの追加資料を配布）

宮城：ドアをたがいちがい、幅をもう少し取るのは？

古谷：西尾久で過去の事件があったからか、学長が単身についてセキュリティを。

宮城：よくわかんないけど、内部の問題のセキュリティでしょ。
それはこれでも対処出来ないでしょう。

古谷：この案なら夫婦、家族、単身と縦にわれる。
人の問題なので仕切れない。
屋根をかければいいが建築上問題になってくる。コストも。

宮城：ですから。大事なことはわざわざ外に出て階を移動した、ダメだった、それに対して構造上どうにか
ならないか。

古谷：コストをかければどうにかなる。

宮城：例えばシャワー室を各階のコーナーに設けてるが、1階の両側とかには出来ないですか？

古谷：個室の数を減らさない形で振替が出来れば。
談話コーナーを一部屋分減らしてこっちを・・・とすれば。

宮城：もう少し使い勝手を考えて検討を。

古谷：1階（のシャワー室）を

宮城：そうですね。

古谷：2個のところは増やせるようにプランニングしておきます。

宮城：今は出来ない。

古谷：あとから大学の予算をつぎ込まないと。
ランドリーも。

局長：2こ、3こはどこからくるの？

古谷：3階、4階は2個。全部で15個ですから。

シャワーもたぶんコイン式。使い放題じゃなくて。

宮城：お金を入れる？

古谷：そうですね。

局長：外を通るのは難しい？

古谷：建築基準法、消防法もあって難しい。
増設は可能。中に入れれば一番いい。

局長：場所は？

古谷：トイレのところに。I期はユニットバスのところに。

留学生なので家賃をとってほしい。4千円なんぼ。
口数を増やすか、個室に付けるか。

局長：付けたあと？

古谷：トイレのどこにあとから。
18年度

局長：了解するかどうかは別にして説明は出来ますか。

宮城：そうですね。

局長：いつ決めるの？

古谷：17日意見もらって年内又は年明け早々に再度計りたい。
6番目について。
確かにデッドスペース。逆にアイデアが欲しい。
ここに金をかける分、室内にかけた。樹木もその影響を受けてなおざり。
修繕費程度で出来る内容ならやりたい。

水野：夫婦・家族の戸数の決定はどうやって？

古谷：遡って施設整備分科会で割合をⅡ・Ⅲ期に分けて決めている。
当時の実績をふまえて意見をいただいて決めた。

局長：年内に出来るか

古谷：ギリギリ出来るか、又は了解いただければ持ち回り決裁も。
先に分科会の意見をもらって学長の下承をしてから。

局長：ではその予定で。
年内か年明けに施設マネジメント室

12時過ぎたけど

宮本：宿舍規程をご意見があれば後日いただければ。宮本宛に。

中期計画の年度計画を15日付けで提出しました。意見があれば同様にお願いしたい。

局長：さきほどの外国人教員の話は特に入っていないけれど今まで議論されてきていないので形作っていければ。

古谷：意見を集約して規定・規則の方向で整備を。

水野：ワンストップサービスもあるので。
賃料とか不公平な問題があるので。

局長：（この規程では6条で）入居に際して優先順位が明確になっていないのが大きな問題ではある。

樋口：今までは？

古谷：会計課管財係が担当だった。従前は滝野川で充足してた。

樋口：外国人の吉祥寺のは？

水野：占有権があったりした。

古谷：まず水野先生のまとめた意見をいただきたい。

局長：時間も来て宿題もありますがこれまで。

6. その他：

12時13分終了

以 上